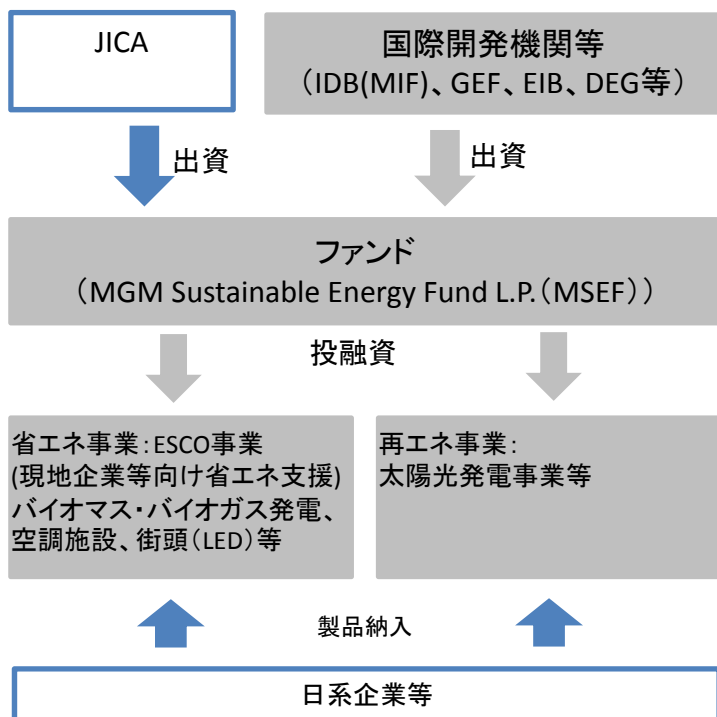


中南米 省エネ・再生可能エネルギー事業（海外投融資 出資事業）

【事業の概要】

メキシコ、コロンビアを中心とした中南米カリブ地域を対象に、ファンドへの出資を通じて、省エネ事業・再生可能エネルギー事業への支援を行うことにより、当該地域の気候変動緩和への取組の促進を図るもの。

【事業の意義】



1. 中南米カリブ地域における気候変動対策の促進

- ✓ 国際的に取組が求められる気候変動対策について、省エネ等の取組の潜在性の高い中南米地域において、企業等による省エネ（商業施設・ホテル・中小規模工場等）・中小規模の再生可能エネルギーの取組を支援。
- ✓ それにより、中南米地域における省エネ・再生可能エネルギーの取組の裾野拡大を促し、我が国としての気候変動対策の取組に資するもの。

2. 日本の低炭素（省エネ・再エネ）技術の活用促進

- ✓ 本事業において、日本企業の有する耐久性及びエネルギー効率の技術も積極的に活用される見通し。日本企業の低炭素技術の利用が進んでいない中南米地域において、本事業による日本技術の利用がショーウィンドウ効果となって、当該地域における日本技術を活用した省エネ・再生可能エネルギーの利用拡大に資することも期待される。

3. 国際的課題への国際協調による取組

- ✓ 気候変動対策との国際的課題に対する、米州開発銀行（IDB（MIF））、地球環境ファシリティ（GEF）、欧州投資銀行（EIB）、ドイツ開発公社（DEG）等、国際機関・他開発機関等との協調による取組。

Energy Service Companyの略。顧客（工場・中小企業等）に対し、設備改善等によるエネルギー効率を向上させるサービス事業。エネルギー効率化により顧客の光熱費を削減し、同削減メリットを顧客と共にシェアする。